

2024年度 父母の会 春の行事 開催報告

6月22日(土) 於 京料理 はり清

今年度の春の行事は、江戸時代初め、
万治二年（1659年）創業の老舗料亭

「京料理 はり清」にて立命館大学文学部川崎佐知子教授による講演会と懇親会を開催いたしました。

第一部では、千年の時をこえるベストセラー『源氏物語』を学び、第二部では、伝統の京懐石をお楽しみいただきました。
ご参加いただいた皆さまありがとうございました。

今後ともよろしくお願ひいたします。

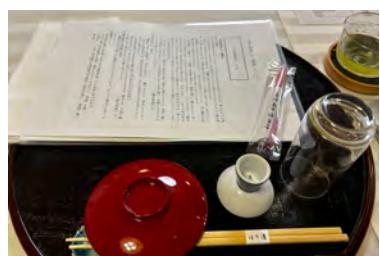


【第一部】講演会

講演テーマは『源氏物語』の五十四帖の巻名のひとつであり、巻名だけが伝えられ、本文は伝存しないと言われる「雲隠」について。大変わかりやすく解説してくださり、今年度の大河ドラマ「光る君へ」が放送されていることもあり、参加されたみなさんも興味深そうに聞いておられました。



立命館大学文学部
川崎佐知子教授



～講演後にいただいた感想～【抜粋】

- たいへんわかりやすく、また源氏物語の話が臨場感と共に感じられる御講演でした。また機会をみつけてミュージアムにも行ってみたいと思います。
- 知識のない私にも、かみくだいて説明をしてくださり、わかりやすかったです。
- 源氏物語の解説書があることも知らなかったので興味深く聞かせていただきました。先生の著書を読んでみたいと思いました。



【第二部】懇親会



講演会でしっかりお勉強した後、お忙しい中ご参加いただいた立命館中高の久保田副校長の乾杯により開宴し、京懐石を賞味。食材はもちろん器や盛り付けまで、ひとつづつを大切にされているお料理を美味しくいただきました。懐かしい再会や新しい出会いの中、楽しいおしゃべりに花が咲き、とても居心地の良いひとときを過ごすことができました。